
個人投資家様向け会社説明会

2017年5月



中電工
キャラクター
チューデンコーギーの
こうじろう



株式会社 **中電工**

東証第1部(証券コード:1941)

1. 中電工の概要
2. 業績概要および業績予想
3. 中電工の特徴
4. 中期経営計画(2015～2017年度)
5. 中電工グループ 中長期ビジョン
6. 株主還元

1. 中電工の概要

■会社名	株式会社 中電工		
■代表者	代表取締役社長 小畑 博文		
■設立	1944年9月（設立時：中国電気工事株式会社）		
■資本金	34億8,190万円		
■株式上場	東京証券取引所第1部（1972年上場）		
■本店所在地	広島市		
■連結対象企業	12社		
■事業内容	総合設備工事業、電材販売、保険代理業、リース業		
■従業員数	4,167名（連結）	3,455名（個別）	（2017年3月31日現在）
■売上高	1,479億円（連結）	1,325億円（個別）	（2016年度）
■総資産	2,636億円（連結）		（2016年度）

社是
真心

社章



C青色…空・海・宇宙への無限の広がりと
未来に向かってのめざましい発展

オレンジ直線…真心・情熱

緑直線…安全・技術・環境・地球

企業理念

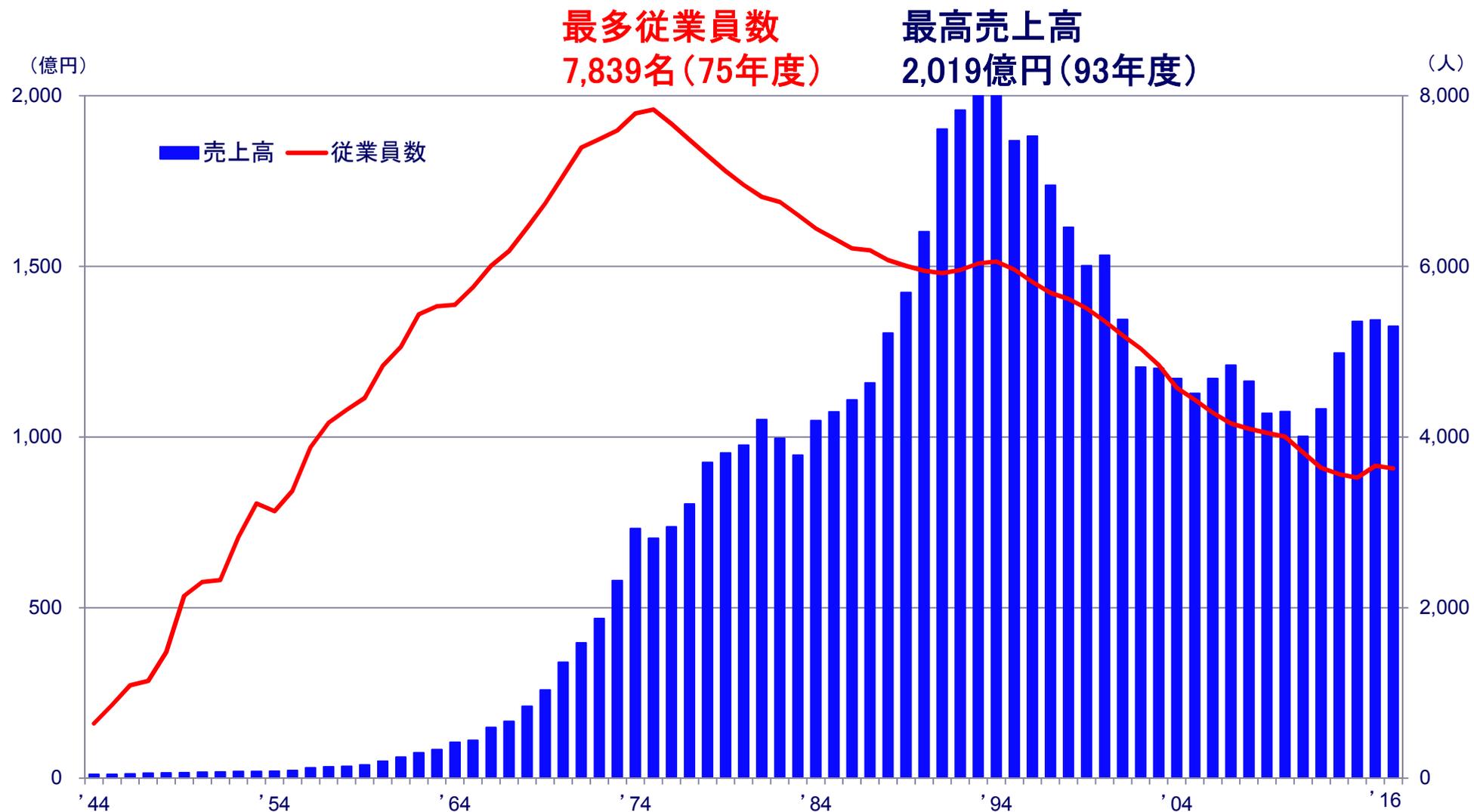
■企業使命

- ・総合設備エンジニアリング企業として、お客様のために高度な価値を付加した生活・事業環境を創出することにより、社会の発展に貢献する。

■経営姿勢

- ・お客様・株主の信頼を獲得し、選ばれる企業を目指す。
- ・環境に優しく、品質に厳しい企業を目指す。
- ・総合技術力の強化・向上を目指す。
- ・人を大切にし、安全で活力ある職場作りを推進する。
- ・受注の確保と経営の効率化を推進し、強固な経営基盤を堅持する。

中電工の概要（個別：従業員数・売上高の推移）



中電工の概要（個別：事業内容…配電線工事・発送変電工事）

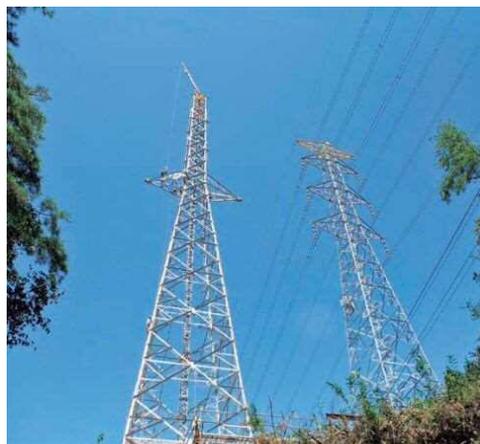
配電線工事

- 中国電力等の配電線・引込線・地中配電線の新設、改修工事の施工



発送変電工事

- 中国電力等の発送変電設備・地中送電線の新設、改修工事の施工



中電工の概要（個別：事業内容…屋内電気工事）

屋内電気工事

➤ ビル、工場、病院、店舗、学校、住宅等の電気設備、プラント、防災設備等の設計・施工



工場関係工事



病院関係工事



太陽光発電設備工事



中電工の概要（個別：事業内容…空調管工事・情報通信工事）

空調管工事

- ビル、工場、病院、店舗、学校、住宅等の空調、冷暖房、給排水、衛生、上下水道等の設計・施工



情報通信工事

- 各県や市町村の地域情報基盤整備、防災無線・消防無線等の設計・施工



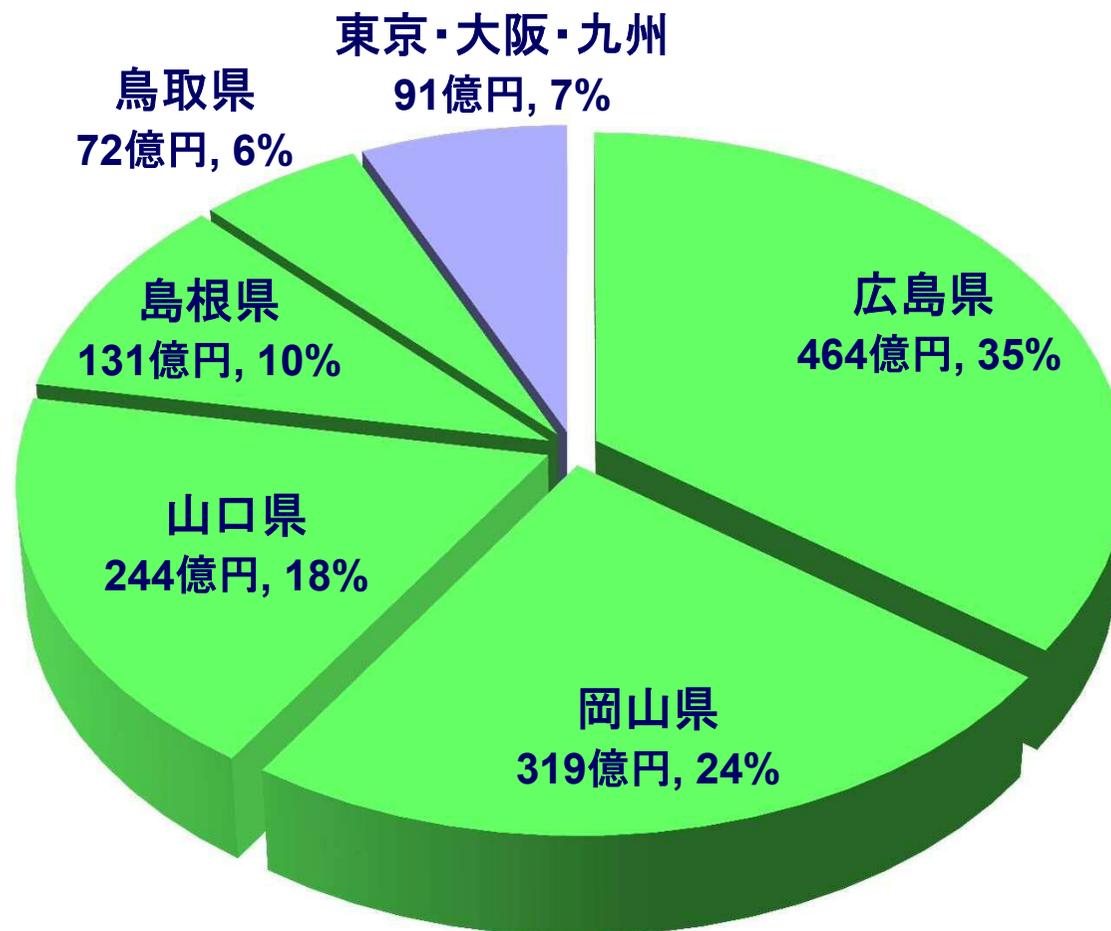
中電工の概要（個別：事業拠点）

- 中国地域5県を中心に拠点を構えるとともに、東京・名古屋・大阪・九州などにも事業拠点を設置



中電工の概要（個別：売上高の地域別構成比）

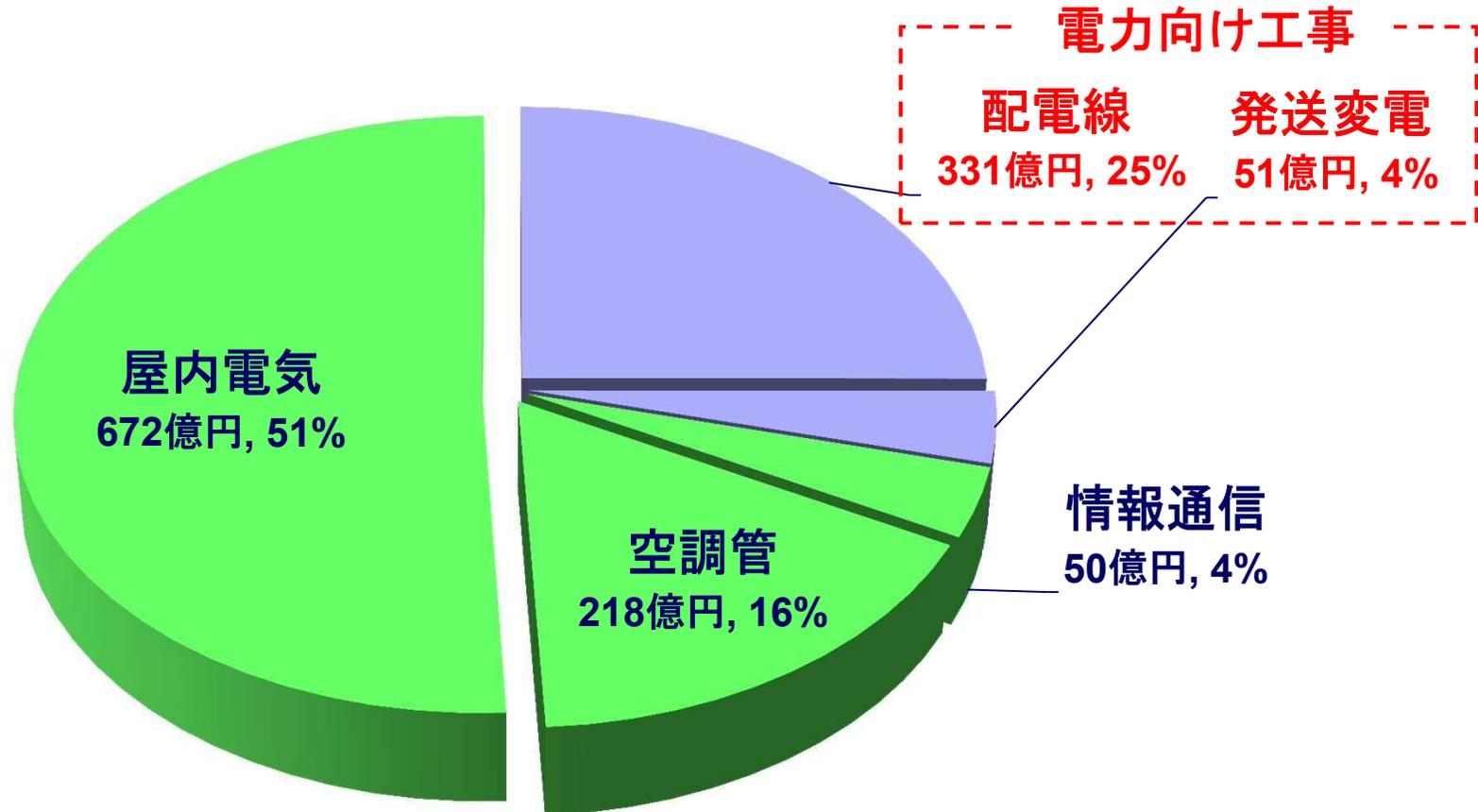
➤ 中国地域は約9割、東京・大阪・九州は約1割



売上高の地域別構成比(2016年度実績)

中電工の概要（個別：売上高の工事部門別構成比）

- 電力向け工事（配電線、発送変電）約3割
一般向け工事（屋内電気、空調管、情報通信）約7割



売上高の工事部門別構成比(2016年度実績)

2. 業績概要および業績予想

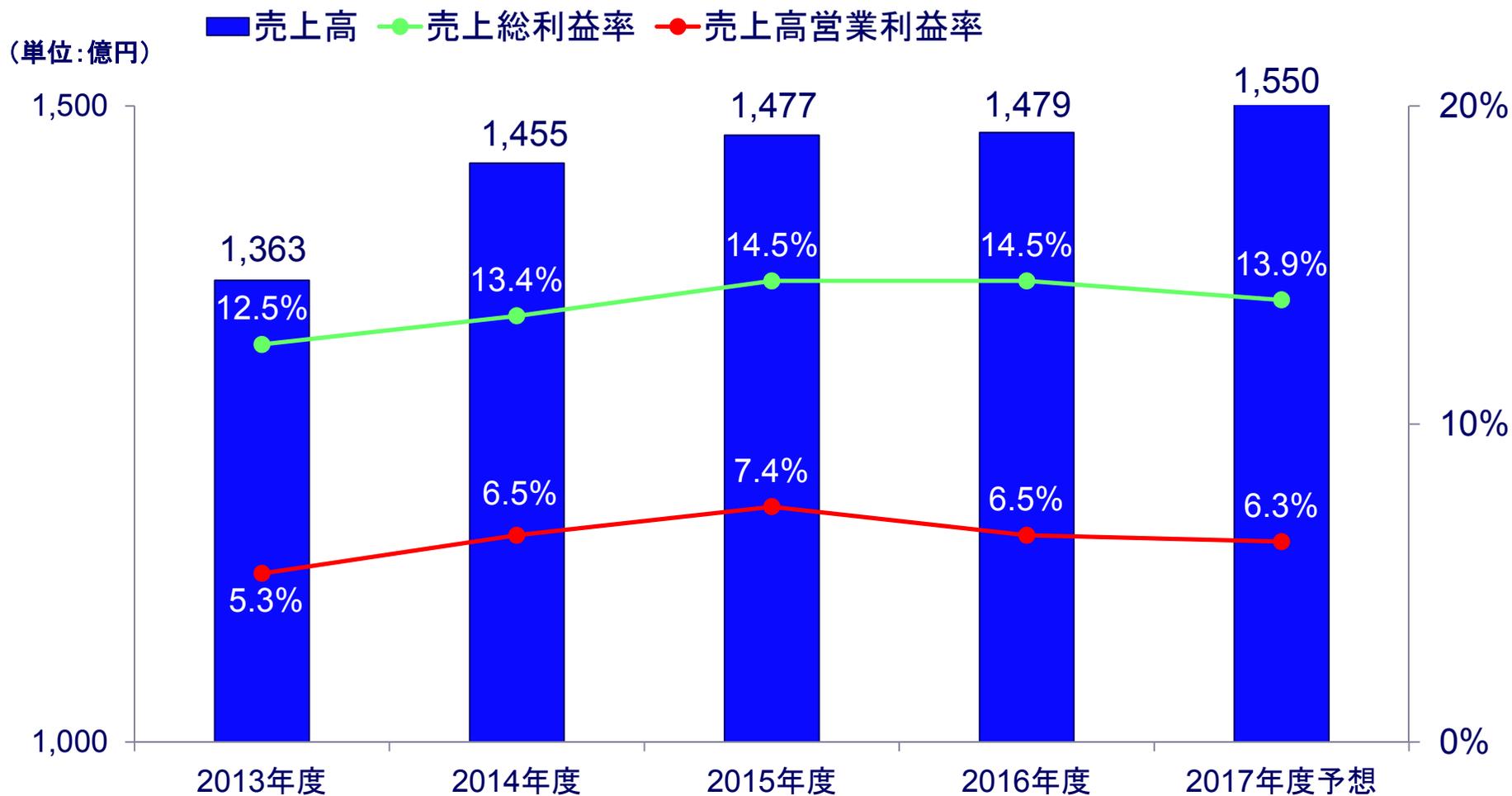
業績概要および業績予想（連結）

- 2016年度 … 売上高は増加、営業利益は減少
- 2017年度 … 売上高、営業利益とも増加を想定



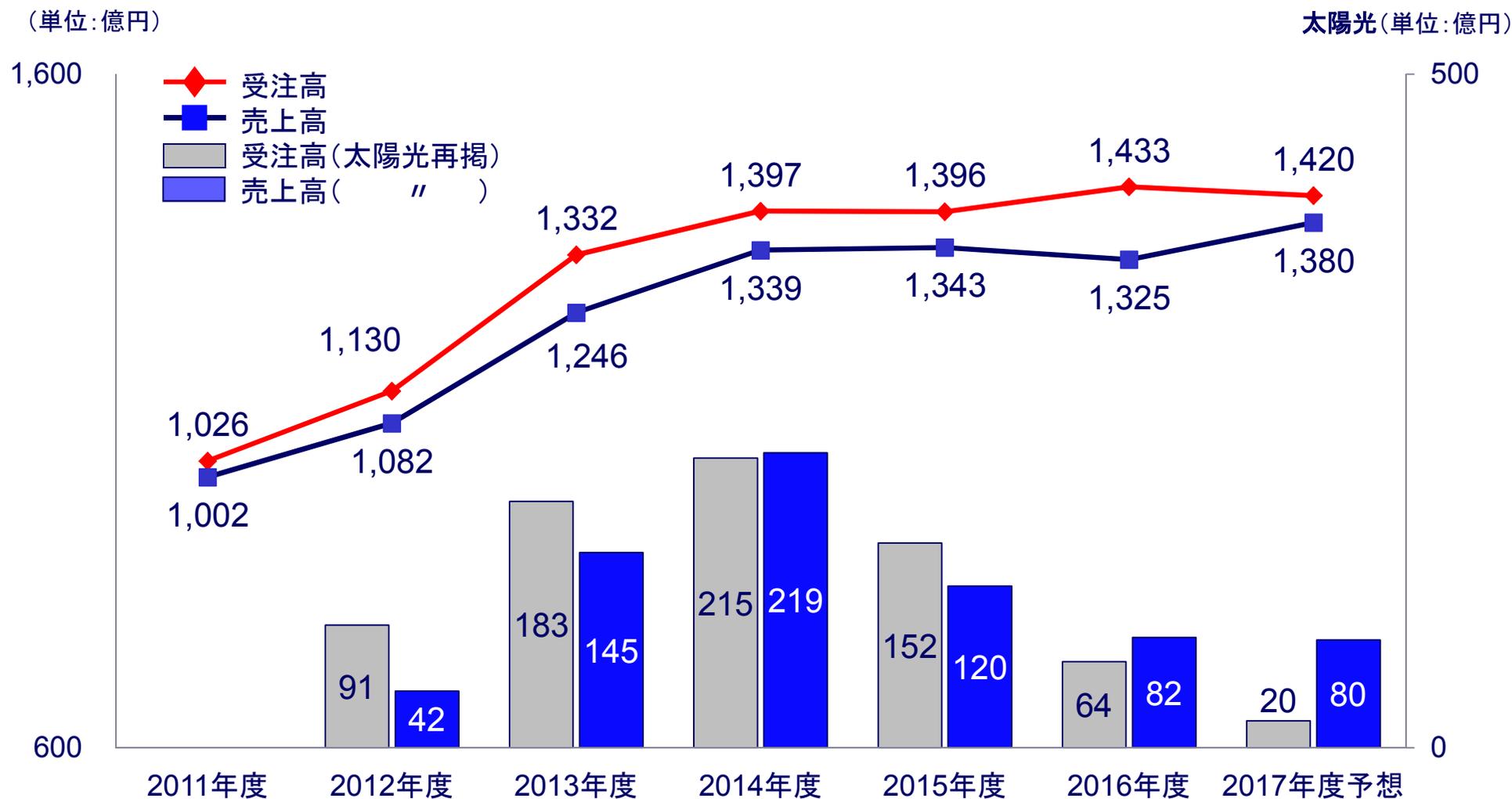
業績概要および業績予想(連結:主な指標の推移)

➤ 売上高、売上総利益率、売上高営業利益率とも高い水準をキープ



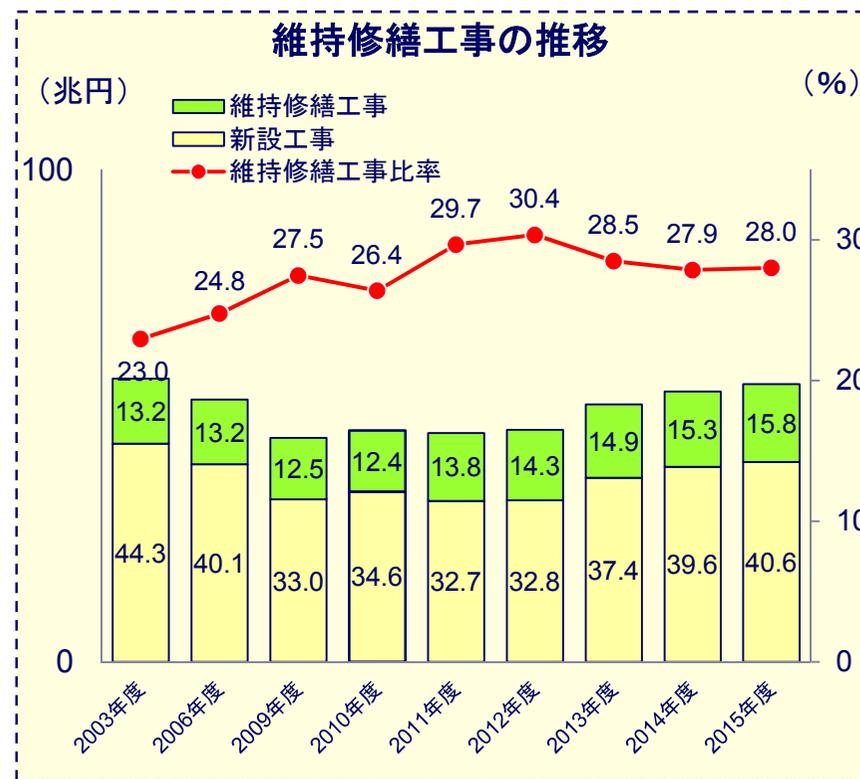
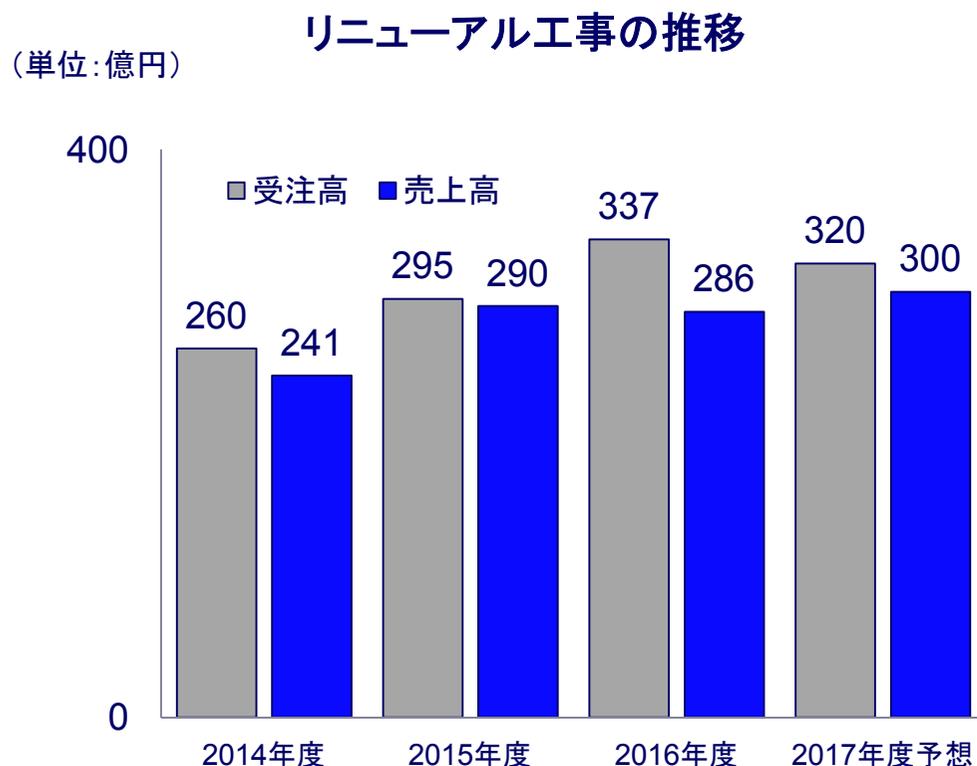
業績概要および業績予想（個別：トピック① 受注高・売上高の推移）

➤ 近年、売上高を超える受注高を確保



業績概要および業績予想（個別：トピック② リニューアル工事）

- 省エネ・環境関連等のお客様ニーズは高く、提案営業を積極的に展開
- 蓄積された提案済み案件のフォローアップを確実に実施



資料出所: 国土交通省「建設工事施工統計」

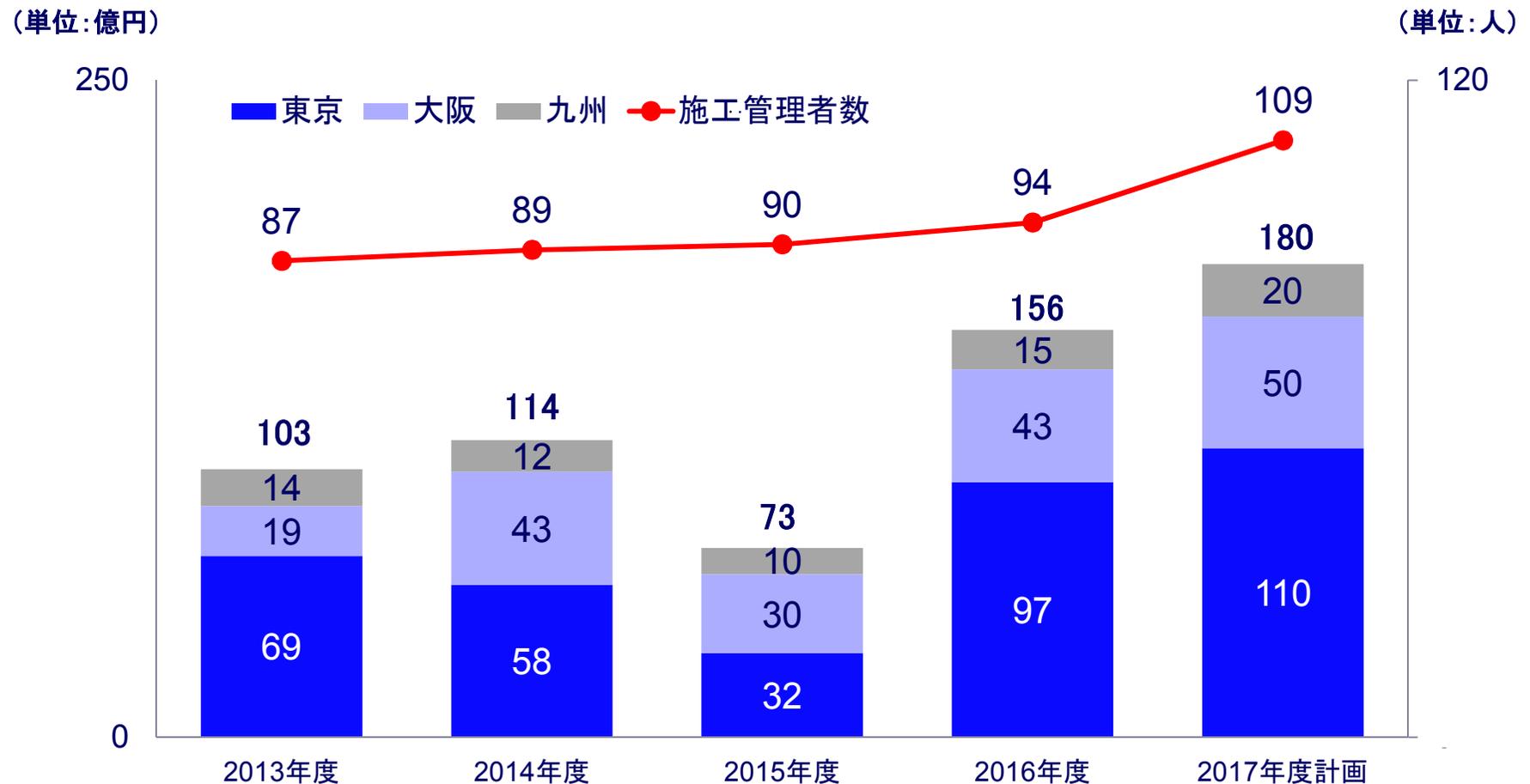
【リニューアル工事】

建物設備の原状回復にとどまらず、機能を向上させるような変更やグレードアップなどを伴う工事。
工場・事務所・病院・学校等の電気・空調設備等の工事を行う。

業績概要および業績予想（個別：トピック③ 都市圏の事業拡大）

➤ 都市圏の受注高：2016年度は前年度から倍増

都市圏の受注高および施工管理者数の推移



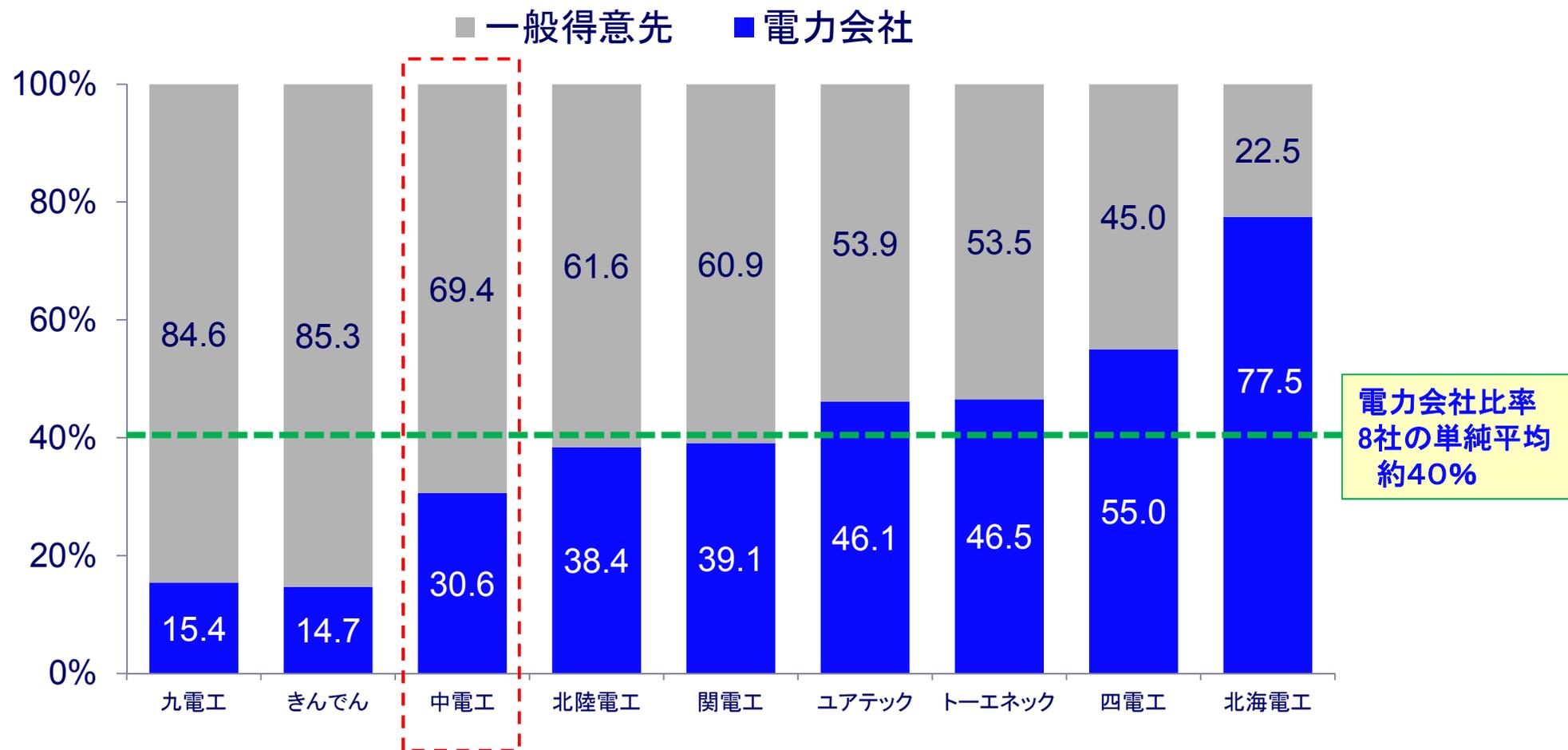
※施工管理者数は各年度4月1日現在

3. 中電工の特徴

中電工の特徴（個別：売上高の得意先別構成比の同業各社比較）

- 一般得意先向けの割合が比較的大きい

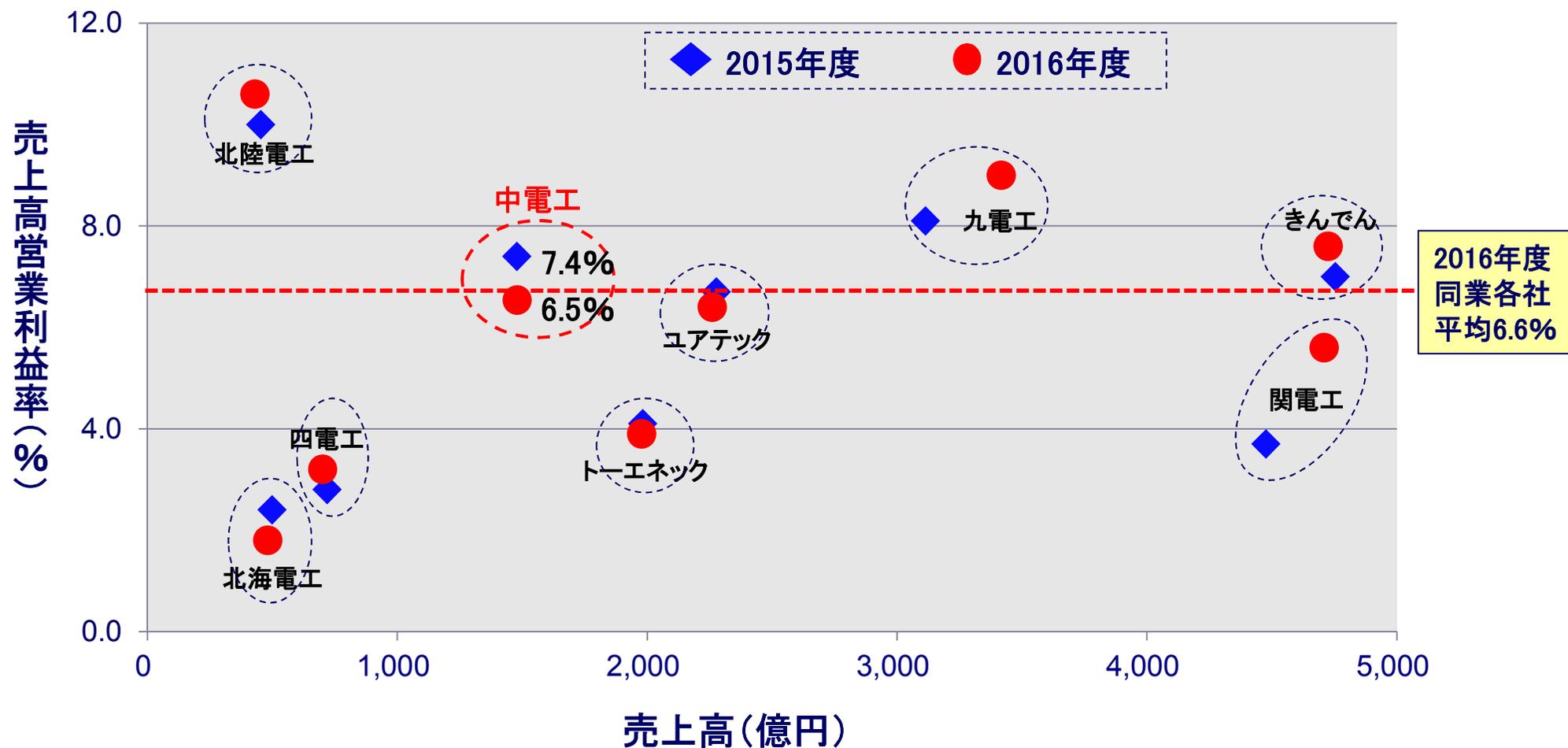
売上高の得意先別構成比(2016年度実績)



中電工の特徴（連結：売上高と売上高営業利益率の同業各社比較）

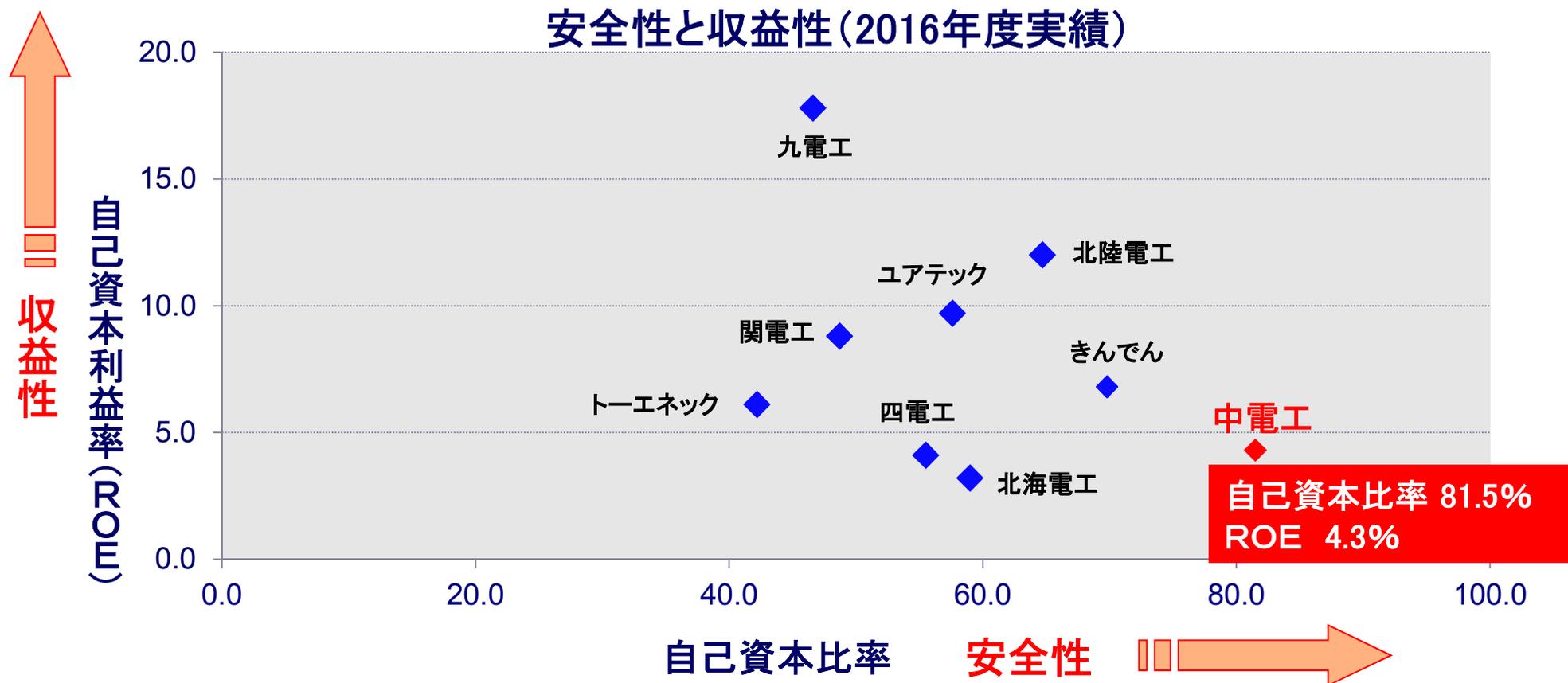
- 売上高営業利益率は低下したが、同業各社の平均並みで推移

売上高と売上高営業利益率（2016年度実績）



中電工の特徴（連結：安全性と収益性の同業各社比較）

- 自己資本比率は高い ⇒ 安全性が高い
- 自己資本利益率(ROE)は低い ⇒ 収益性が低い



【自己資本利益率 (ROE)】

「会社が株主から預かった資金を使ってどれぐらい効率的に利益を創出したか」をみる指標。

計算式：ROE(%) = 当期純利益 ÷ 自己資本 × 100

4. 中期経営計画(2015～2017年度)

- 当社グループが、将来にわたり持続的に発展を遂げていくため、「経営基盤の強化と更なる成長」をテーマとした中期経営計画（2015～2017年度）を策定

企業運営の基盤

安全を全てに優先することを企業運営の基盤とし、「安全・衛生活動方針」および「コンプライアンス方針」に基づき、安全で健康な職場づくり、法令等を遵守した誠実な企業活動を推進

テーマ

経営基盤の強化と更なる成長

- ・これまでの主要施策の継続実施による地域に密着したコア事業の強化
- ・将来を見据えた成長戦略による事業の拡大

主要施策

受注の 確保・拡大

- 中国地域における営業基盤の強化
 - ・リニューアル工事、元請工事、特高工事・工場工事の受注拡大
 - ・施工能力の強化
- 都市圏の事業拡大
- 成長戦略による事業拡大

利益の 確保・拡大

- 適正な原価管理の徹底
- 中電エグループ全体での生産性の向上

活力を生む “人づくり”

- 中電エグループ全体での人材の確保
- 次世代リーダーの育成
- 「より高度な仕事をする」環境の構築

品質の向上

- お客様満足度の向上

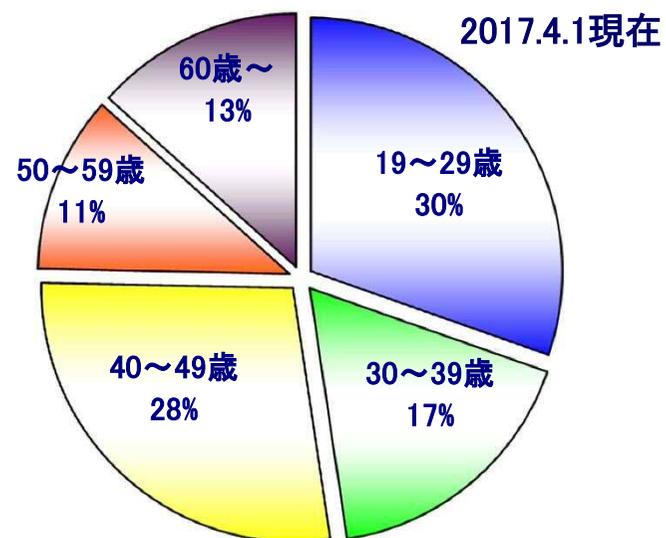
2017年度は「働き方改革」を主要施策に加え、業務改革の推進で生産性を向上

中期経営計画（定期採用者数・従業員の年齢別構成・有資格者数）

定期採用者数

2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度 計画
118名	90名	113名	150名	147名	132名	150名

従業員の年齢別構成(個別)



有資格者数

種別	資格名	取得者数
		2017.4
電気	電気工事施工管理技士(1.2級)	983名
空調管	管工事施工管理技士(1.2級)	271名
その他	技術士	43名

30歳未満が約3割

若年従業員の成長

将来の施工能力UP

数値目標

2017年度数値

当初目標		今回予想	
売上高	1,500億円	売上高	1,550億円
営業利益 (4.7%)	70億円	営業利益 (6.3%)	98億円



※()は売上高営業利益率

持続的成長のための投資

中期経営計画期間内で、成長のための投資枠300億円を設定

M&A・アライアンス等の
事業拡大のための投資枠(280億円)



太陽光発電事業への出資
・瀬戸内Kireiへの出資他
農業事業への出資

M&A・アライアンス

・設備工事会社を子会社化(2件:8月、9月)
⇒引き続き、最重点課題として取り組む

都市圏(東京・大阪・名古屋等)の事業拡大

・現時点、中国地域の手持工事が多い
⇒引き続き、配置転換やM&A等により推進

技術研究開発・人材育成・
協力会社等の体制整備(20億円)



技術研究開発

・安全・品質関連(エリア監視装置, スマートチェッカー改良等)
・省力化関連(太陽光バーコード読込装置等)

人材育成

・人材育成の強化・スピードアップ
子会社・協力会社の体制整備
・子会社・協力会社の育成
・協力会社との連携強化

中期経営計画・進捗状況（各事業：瀬戸内メガソーラープロジェクト）

- 電気設備工事の進捗は現時点で約4割，2017年度末で約9割の予定

瀬戸内メガソーラープロジェクトの概要（当社出資比率：10%）

運営母体	瀬戸内Kirei未来創り合同会社
事業地	岡山県瀬戸内市邑久町（錦海塩田跡地）
事業内容	発電事業及びその管理・運営並びに電気の供給、販売等
設立	2012年8月
出資会社	EFSジャパンB.V.、東洋エンジニアリング(株)、くにうみアセットマネジメント(株)、(株)中電工
運転開始時期	2019年4月予定（2018年6月試運転予定）

敷地面積
約265ヘクタール

錦海塩田跡地約500haのうち、約265haに太陽光発電所を建設



ソーラーパネル
約90万枚

一日当たり2,000枚のパネルを工場から受け入れ、トータルで90万枚のパネルを設置

電力供給量
約230メガワット

年間を通じて一般家庭の約7万世帯の消費電力に相当する電力を供給

売電単価
40円/kWh（税抜）
20年間

運転開始後

20年間にわたり、発電所の運用・保守業務を実施

（株）ベリーネの概要（当社出資比率：79%）

会社名	株式会社 ベリーネ
事業内容	観光農園事業、農産物の生産・加工・販売、飲食業
設立	2017年4月
出資会社	（株）中電工、（株）サンクラフト（島根県）



（株）中電工ワールドファームの概要（当社出資比率：90%）

会社名	株式会社 中電工ワールドファーム
事業内容	野菜の生産・加工販売およびそれに附帯する事業
設立	2015年11月
出資会社	（株）中電工、（有）ワールドファーム（茨城県）



中期経営計画・進捗状況（M&Aの状況）

- 設備工事会社2社をグループ化（当社出資比率100%）

会社概要

会社名	杉山管工設備(株)	早水電機工業(株)
グループ化年月	2016年8月	2016年9月
所在地	神奈川県横浜市	兵庫県神戸市
事業内容	空調管工事	電気工事、太陽光事業
資本金	5,600万円	3,000万円
設立年月	1954年1月	1958年11月（創業1945年11月）

最近3年間の財務状況

（単位：百万円）

決算期	2015.9期	2016.9期	2017.3期	2015.10期	2016.10期	2017.3期
売上高	1,164	705	547	4,457	3,242	1,434
経常利益	119	79	86	251	212	150

※2017.3期は、2016.10～2017.3の数値

5. 中電エグループ 中長期ビジョン

中電エグループ 中長期ビジョン（テーマ・目指すグループ像・数値目標）

- 創立80周年となる2024年度での目指す姿・目標を設定

テーマ

変革と成長を遂げる 中電エグループ

目指すグループ像

- 従業員一人ひとりが働きがいを持って活躍するグループ
- 中国地域だけでなく都市圏・海外でも存在感を発揮できるグループ

数値目標

	2017年度計画	2024年度
連結売上高	1,550億円 (再掲 都市圏 160億円)	2,000億円以上 (再掲 都市圏 650億円)
連結営業利益	(6.3%) 98億円	(6.5%) 130億円以上

ビジョン実現へのアプローチ

ビジョン実現に向け、現行中期経営計画の諸施策を踏まえた5項目に取り組む

1. 人材の確保・育成による現場力の強化
2. 活力・働きがいのある職場環境の確立
3. 中国地域における確固たる営業基盤の確立
4. 電力安定供給への確実な貢献
5. 都市圏や海外における営業基盤の拡大

人材の確保・育成

- ・グループ一体となった人材確保
- ・技術・技能を高める教育の充実
- ・業務改革の実施、働き方改革の推進
- ・協力会の設立、協力会社への支援拡充 など

成長投資の継続

- ・人材の確保・育成への投資
- ・事業の拡大、M&Aへの投資 など

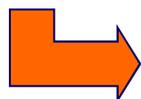
6. 株主還元

資本政策の基本的な方針

当社は、通常の運転資金と突発的なリスクへの対応を考慮したうえで、持続的な成長のための投資に内部資金を活用するとともに、業績や経営環境等を総合的に勘案し、株主還元を充実していくことにより、中長期的な企業価値の向上を目指す

1. 持続的な成長のための投資

- 事業の拡大、人材育成・研究開発強化等、将来の成長に繋がる投資に内部資金を有効活用する



中期経営計画期間内で、成長のための投資枠300億円を設定

2. 株主還元の充実

- 業績等を踏まえつつ、持続的・安定的な配当を行う
- 経営環境等を総合的に勘案したうえで、必要に応じて自己株式取得を実施する

配 当

【配当方針】

持続的・安定的なより高水準の配当を行うことを重視し、DOE（連結株主資本配当率）を採用

【DOEを採用した理由】

財務体質（株主資本）を踏まえ、持続的・安定的な還元を意識

※ $DOE = \text{年間配当総額} \div \text{株主資本}$

【2016年度予定】

DOE 2% を目処

- ・1株当たり年間配当金 72円
- ・年間配当総額 41億円
- ・DOE 2.02%

【2017年度予想】

DOE 2.5% を目処

- ・1株当たり年間配当金 94円
- ・年間配当総額 52億円
- ・DOE 2.54%

自己株式

- 経営環境等を総合的に勘案したうえで、必要に応じて自己株式取得を実施する

自己株式の
取得

(2017年1月)

- ・ 取得株式数 : 250万株
- ・ 取得総額 : 49億円 (1株当たり 1,982円)



配当総額	41億円	
自己株式取得額	49億円	
合計	90億円	÷ 92億円(当期純利益) ⇒ 総還元性向 98%

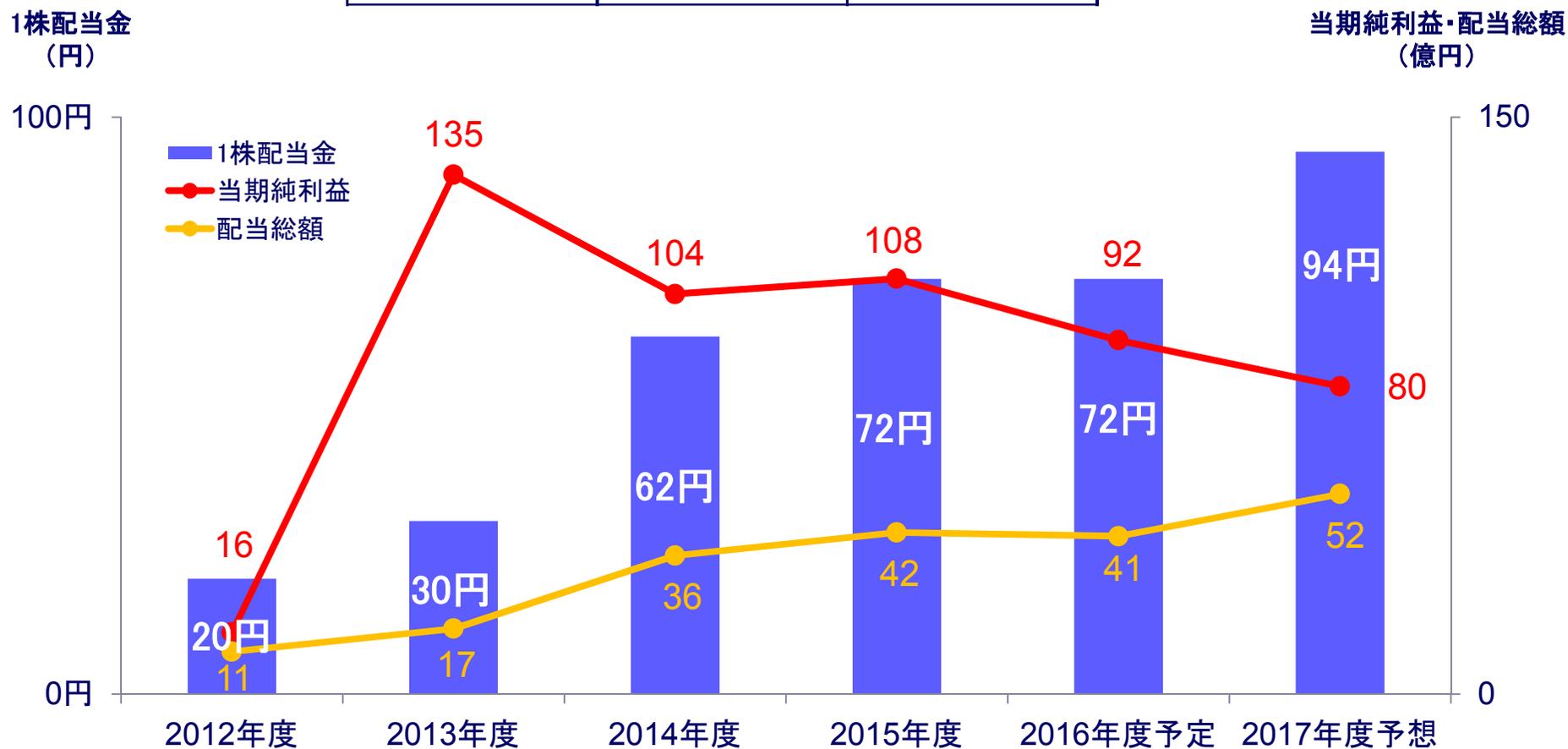
自己株式の
消却

(2017年3月)

- ・ 自己株式の消却 : 700万株
(※今回取得分250万株 + 既取得分450万株)

株主還元（配当金の推移）

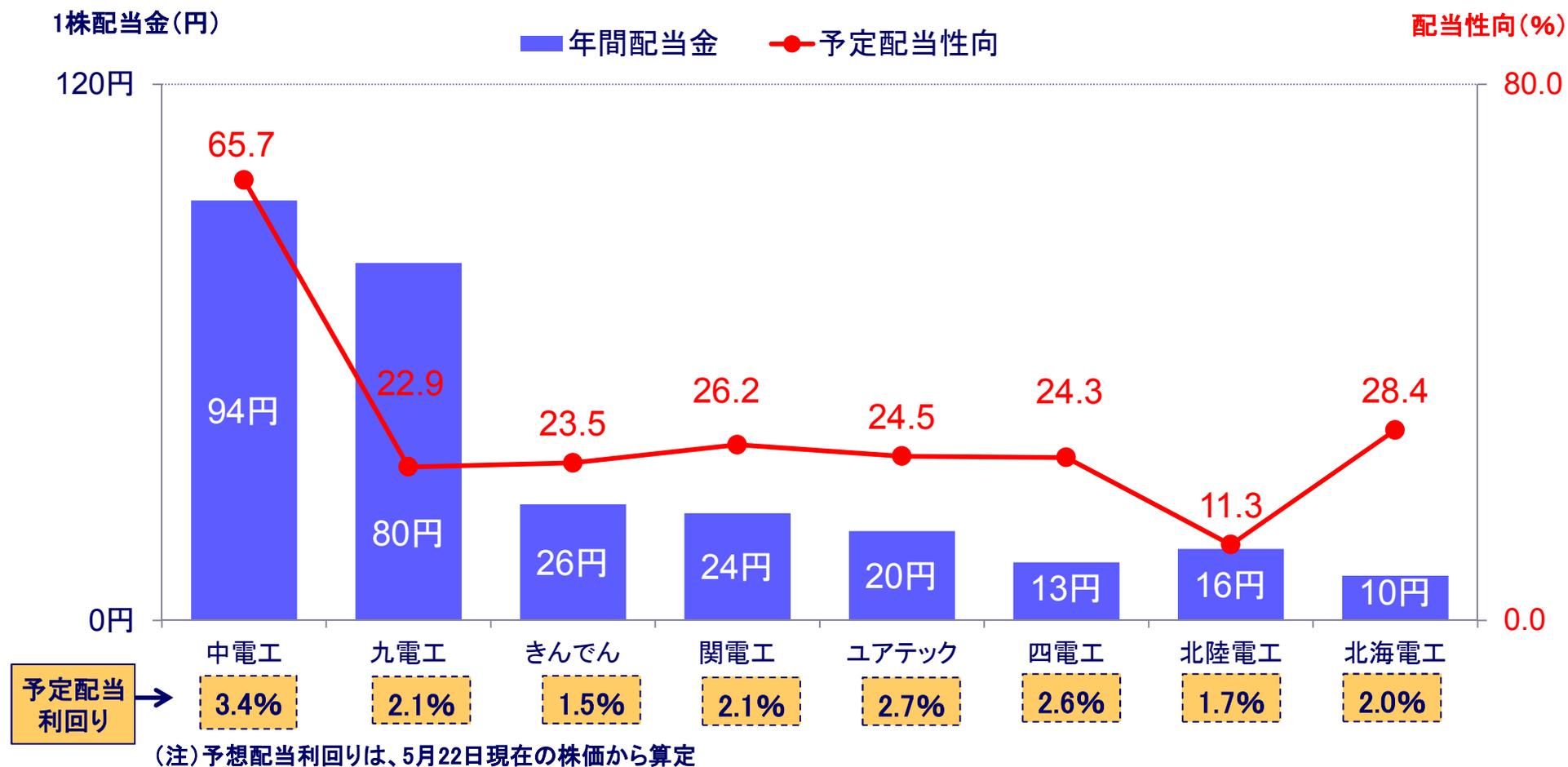
日付	株価	2017年度予想 配当利回り
2017/5/22	2,775円	3.4%



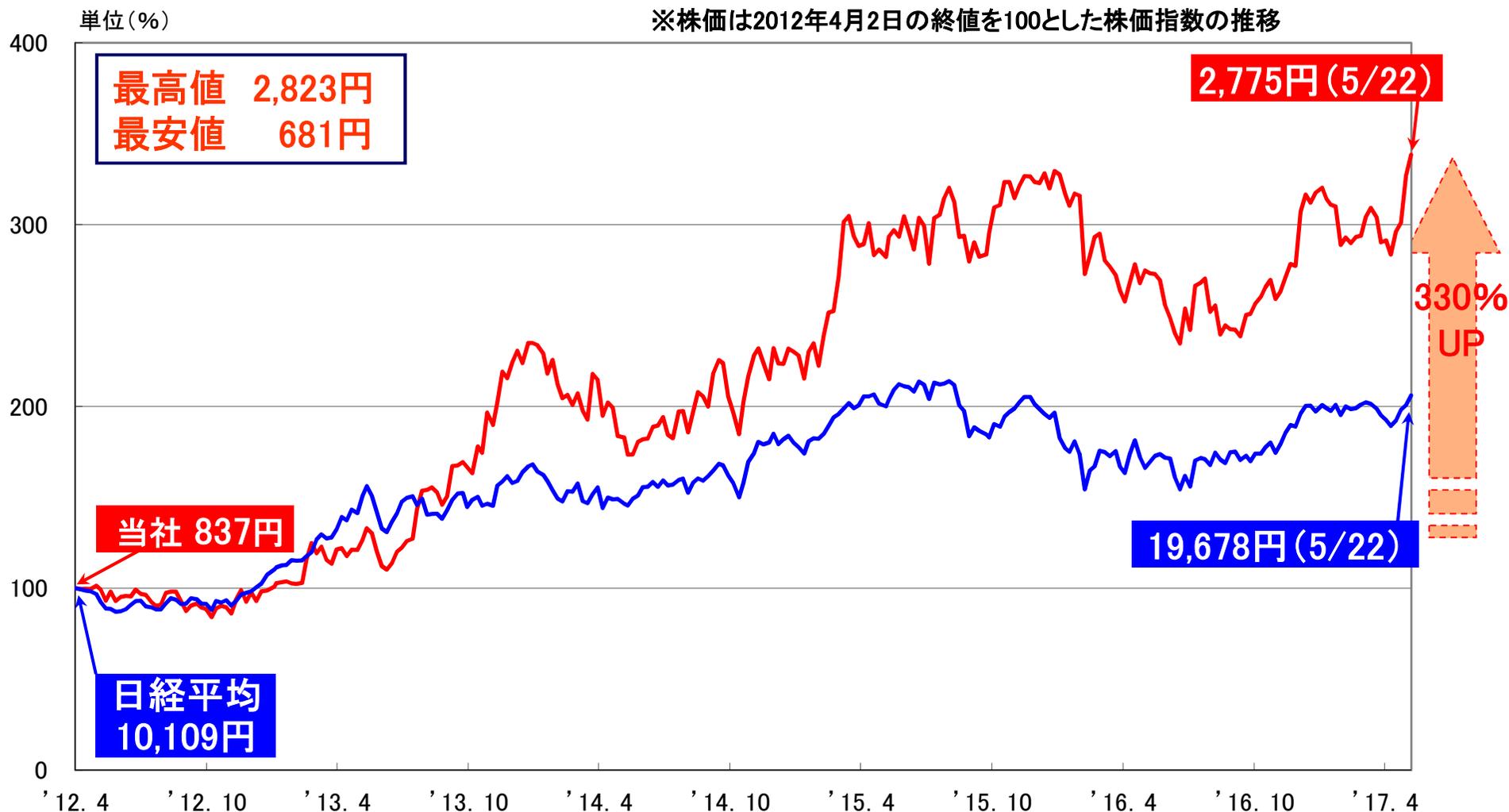
株主還元（年間配当金・配当性向・配当利回りの同業各社比較）

- 1株当たりの配当金94円、配当利回り3.4%は同業各社でトップ
- 配当性向も約66%と高水準

年間配当金・配当性向（2017年度予想）



株価の推移(2012.4~2017.5)



作業服のリニューアル

- 社員の労働環境の改善と安全の確保を目的に、作業服のリニューアルを実施

〈前面〉



〈背面〉



ご清聴頂きありがとうございました。

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【本資料に関するお問い合わせ先】

株式会社 **中電工**

〒730-0855
広島市中区小網町6番12号
TEL: 082-233-9034
FAX: 082-233-5106
E-mail: kikaku@chudenko.co.jp
担当: 経営企画部 (IR担当)